



エコマーク ニュース

Eco Mark News

エコマークは公益財団法人日本環境協会が自主的に運営している事業です。エコマークの活動予算は、すべて認定企業の皆様からのエコマーク使用料ならびに商品認定申込者の皆様からの商品認定審査料でまかなわれています。「エコマークニュース」では、「エコマーク事業実施要領」に基づき、エコマーク事業に関する情報を提供しています。

2017.2.10 No.100

2016年度「エコマークフォーラム」開催のご案内

エコマークでは、消費者、事業者等ステークホルダーが集うコミュニケーションの場である「エコマークフォーラム」を開催いたします。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

- ◆日 時：2017年2月27日（月） 13：30～16：30（13：00開場）
- ◆場 所：東京ウィメンズプラザ・ホール（東京都渋谷区神宮前5-53-67）
- ◆参加費：無料（定員200名、先着順）

〈プログラム〉

- ・基調講演 千葉大学大学院工学研究科 建築・都市科学専攻 都市環境システムコース 教授 松野泰也氏
 - ・エコマークアワード2016表彰式
 - ・エコマークアワード2016受賞団体による事例紹介
 - ・エコマーク年次活動報告
- ◆参加申し込み方法：氏名、所属（会社・団体・学校名等）、部署、電話番号、Eメールアドレスを明記の上、Eメール、FAXまたは電話にてお申し込みください。エコマークウェブサイトの申込フォームからも申し込みができます。

Eメール：kouhou@ecomark.jp FAX：03-5643-6257 電話：03-5643-6255

*詳細はエコマーク事務局のウェブサイト（<https://www.ecomark.jp/info/forum/2016.html>）をご覧ください。

エコマークアワード 2016 受賞者決定！

「エコマークアワード2016」受賞団体・商品

金 賞	株式会社 帝国ホテル 直営4ホテルすべてでエコマークを同時に取得 ～国際的ベストホテルを目指す企業として、快適性・安全性・利便性の追求と環境配慮を実現～
銀 賞	中央化学株式会社 エコマークを活用して繋がる店頭回収リサイクルの輪
特 別 賞	秋田県 大館市 地域資源を活用した循環型社会の展開
プロダクト・オブ・ザ・イヤー	ORPHIS FW〔認定番号：15 155 054〕（理想科学工業株式会社） グリーンライトバンド〔認定番号：16 112 014〕（グリーンプラ株式会社）

認定基準に関するお知らせ

認定基準の改定

以下の認定基準の部分的な改定について、お知らせいたします。(Version の No. は改定前のもの)

類型番号	商品類型名	改定のポイント	改定日
101	かばん・スーツケース Version 1.7	繊維に係る基準内容の変更 (No.104「家庭用繊維製品 Version3」との整合)	2017年4月1日
109	タイル・ブロック Version 2.7	JIS の改定、グリーン購入法の改定による名称変更 (「陶磁器質タイル」→「セラミックタイル」)	
112	文具・事務用品 Version 2.0	グリーン購入法「判断の基準」との対象品目名の整合 (のり(固形)、アルバム)	
118	プラスチック製品 Version 2.8	適用範囲の変更 No.140「詰め替え容器・省資源型の容器」で対象となった対象区分(別表1 ①食品・化粧品容器、医療容器)の削除	2017年2月1日
123	建築製品(内装工事関係用資材) Version 2.13	分類C-2 量: マーク表示の追加	
140	詰め替え容器・省資源型の容器 Version 1.10	分類D 軽量PETボトル(容器): PETボトルの重量基準(軽量化)の引き上げおよび配慮事項の追加 分類E 食品用器具および容器包装における再生材料を使用したPETボトル(容器): 配慮事項の追加	
143	靴・履物 Version 1.5	分類B ゴム製・プラスチック製・繊維製靴、分類C その他の履物(和風履物、スリッパ、サンダル等): 再生材料等の配合率を算出する際の分母の明確化	2017年4月1日

◆改定点の詳細については (https://www.ecomark.jp/office/organization/deliberation_data/) をご覧ください。

植物由来プラスチック・合成繊維における対象樹脂の追加

エコマークでは、植物由来プラスチック・合成繊維の認定基準についてポリトリメチレンテレフタレート(PTT)を対象の樹脂に追加しました。併せて、関連する商品タイプの認定基準に関し、部分的な改定を行いましたので、お知らせいたします。

●対象となる商品類型

[2017年2月1日改定]

No.103「衣服 Version 3.2」、No.104「家庭用繊維

製品 Version 3.2」、No.105「工業用繊維製品 Version 3.1」、No.128「日用品 Version 1.18」、No.130「家具 Version 2.0」、No.140「詰め替え容器・省資源型の容器 Version 1.10」

[2017年4月1日改定]

No.112「文具・事務用品 Version 2.0」、No.143「靴・履物 Version 1.5」

委員会報告

運営委員会(第37回)

第37回運営委員会が2016年9月27日に開催されました。報告内容は以下のとおりです。

〈報告内容〉

1. 2015年度(平成27年度)エコマーク事業収支決算について

2. 2016年度(平成28年度)エコマーク事業の進捗状況について

◆資料等詳細は (https://www.ecomark.jp/office/organization/steering_data/) をご覧ください。

基準審議委員会（第22回）

第22回基準審議委員会が2017年1月18日に開催されました。審議事項は以下のとおりです。

〈審議事項〉

1. エコマーク商品類型（認定基準）案について（植物由来プラスチックの樹種の追加）（P.2 参照）
2. エコマーク商品類型（認定基準）の部分的な改定に

ついて（P.2 参照）

3. 持続可能性を考慮した基準（サステイナブル基準）について

◆審議事項および資料等詳細は、(https://www.ecomark.jp/office/organization/deliberation_data/)をご覧ください。

トピックス

エコマークの国際協力活動について

エコマークでは、タイプI環境ラベル機関の国際ネットワーク組織である世界エコラベリング・ネットワーク（Global Ecolabelling Network、以下GEN）での活動や海外環境ラベル団体との連携、国際会議への参加等を通じて、環境ラベルとグリーン公共調達（GPP）の国際的な普及・発展に貢献しています。



タイ・グリーンラベルとの覚書締結式の様子

実施時期	活動内容	開催地等
2016年9月	GPPと環境ラベルの東南アジアカンファレンス出席、ならびにタイ・グリーンラベルと「複写機・プリンタなどの画像機器」共通基準改定に係る覚書締結	タイ・チェンライ
2016年10月	ドイツ・ブルーエンジェル「画像機器」基準改定に係る公聴会出席および相互認証協議	ドイツ・ベルリン
2016年10月	GENの役員会および年次総会出席	ウクライナ・キエフ
2016年11月	「ドイツ・欧州の環境規制動向セミナー2016」開催	東京
2016年11月	アジア生産性機構（APO）主催ワークショップに講師として出席	東京
2016年12月	国連環境計画（UNEP）主催ワークショップ出席	中国・北京

各地の環境イベントに出展しました

エコマークは、各地で開催された以下の環境イベントに出展しました。

- ・2016年10月22日、23日「環境フェスティバルふくおか2016」（福岡県福岡市）
- ・2016年11月12日「なかのエコフェア2016」（東京都中野区）
- ・2017年1月13日～2月12日「東海三県一市グリーン購入キャンペーン」
 - 1月21日、22日「ポートウォークみなとecoフェスタ」（愛知県名古屋市）
 - 1月28日、29日「リーフウォークエコ博」（愛知県稲沢市）



「なかのエコフェア2016」のエコマークブース

「エコプロ 2016」に出展しました

2016年12月8日～10日に東京ビッグサイトにて開催された「エコプロ 2016」に出展しました。ブースでは、エコマークの最新情報として、ホテルでのエコマーク認定、植物由来プラスチックを使用した容器包装、海外の環境ラベルとの相互認証について、パネルと商品展示によりご紹介しました。エコマークアワード 2015 受賞団体の紹介や、エコマーク認定のユニフォームの展示も行いました。

また、イベント初日の8日には、国際シンポジウム

「世界のグリーン公共調達と環境ラベルの最新動向」（主催：環境省、日本環境協会）を開催しました。持続可能な消費と生産に向けた日本の取組、横浜市でのグリーン購入の取組、ならびに海外の最新動向としてドイツ、アメリカ、ベトナム、韓国、タイ、台湾から専門家を招き、それぞれ講演いただきました。

エコマーク展示ブースおよびシンポジウムにお越しいただき、ありがとうございました。



左：エコマークブースの様子

右：国際シンポジウムの様子

【エコマークからのお知らせ】

■ イベント出展の予定

2月18日（土）、19日（日）に愛媛県松山市のアイテムえひめで開催される「まつやま環境フェア2017」に出展します。お近くの方はぜひお立ち寄りください。

■ エコマークパネル展を開催しています

東京都足立区のリサイクルセンター あだち再生館にて、エコマークの紹介パネルとエコマーク認定商品のサンプルを展示しています。あだち再生館では、パ

ネル展のほかに環境に関する講座や工作教室なども行っていますので、お近くの方は足を運んでみてはいかがでしょうか。

■ エコマークニュースは100号を迎えました

1996年に発行を開始したエコマークニュースは、今号で100回目の発行となりました。今後も引き続きのご高覧をお願いいたします。

エコマークニュース 第100号 2017年2月10日発行

編集・発行／公益財団法人 日本環境協会 エコマーク事務局

〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-4-16 馬喰町第一ビル9F

TEL：基準・認証課 03-5643-6253 FAX：03-5643-6257（各課共通）

総務・契約監査課 03-5643-6255

普及・国際協力課 03-5643-6255

Homepage：https://www.ecomark.jp

E-mail：info@ecomark.jp



エコマークは（公財）日本環境協会の登録商標です。